

運動会を経て、心も体も成長した子どもたち。

最近では運動会ごっこをして保育園全体で体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。



あお組(5 歳児)

あお組にとっては保育園最後の運動会でした。

リレーでは、チームでバトン渡しや走順などの作戦を立て本気で挑んでいました。

その中で気持ちの面でも成長が見られました。かけっこは違い、チームで力を合わせて競う競技なので、誰もが一生懸命に取り組んでいました。負けることで挫けて気持ちが折れることもありましたが、チームのみんなに支えられ、何度も何度も話し合い、走り続けてきました。仲間を励ます優しさ、協力する力など5歳児だからこそその力が育っています。

どの子どもとっても輝いていました。



あか組(4歳児)

あか組は体を動かすことが大好きで、友達を誘い、鬼ごっこをしたり、かけっこ対決をしたりと思い切り走ることを楽しんでいました。取り組みの中で、負けると悔し涙を流すこともありましたが、「1番になりたい」「〇〇ちゃんに勝ちたい!」とその気持ちがあったからこそ次へのやる気に繋がっていききました。リズムダンスでは、普段の体操からレベルアップして隊形移動やウェーブなどの難しい事にもチャレンジする姿がありました。



もも組ふじ組(3歳児)

走ることと踊ることが大好きなもも組とふじ組。初めての運動会の子もいましたが、年上の子の様子を見て、真似して走ったり、お気に入りのポーズをして踊ったり、3歳児らしいかわいいう姿が見られました。かけっこでは靴が脱げても転んでも最後まで走る!と気合いを入れて、どの子ども自分のペースで最後まで走ることを頑張りました。



運動会を通して体だけではなく心も成長した子どもたち。

カッコいいお兄さんお姉さんを見て、0.1.2歳児も興味津々で一緒に踊りを真似したり、かけっこをしたりと、園全体で楽しむ様子がありました!